

# 図書館のイチオシ

ホワイトクリスマス  
だといいなあ。  
雪降れ雪降れ!



## かわいい!かんたん!プチプチクラフト《玄光社》プチプチ文化研究所【編】

ガラス製品や陶器など、壊れやすいものを優しく包んでくれる“プチプチ”。一度は見たことがあるかな??そんなプチプチを使っていろいろなものを作ってみようというのがこの本だ☆マスキングテープやリボンと組み合わせてラッピングとして使えば、なんともステキなプレゼントに変身♪プチプチでヘアゴムやバッグ、座布団まで作れちゃうよ!クリスマスプレゼントの参考にどうぞ☆

【N750/カ】



## 天国の本屋《新潮社》松久淳/著、田中渉/著



大学卒業を間近に控えたサトシは、就職がなかなか決まらず落ち込んでいた。悩むサトシの前にアロハシャツを着た男が現れ、気付くとサトシは天国にある本屋にいた。アロハシャツの男(店長)に店長代理を押し付けられ、なぜか働くことに。同僚は緑色の目をした、ぶっきらぼうな店員ユイ。渋々働くサトシだったが、読み聞かせを通してお客さんが笑顔になるのを見て、生きがいを感じるようになる…。

『本は人に力を与える』、それを実感する作品です。挿絵が淡くて繊細で、見ると温かな気持ちになります。心が疲れたとき、元気がないときにオススメです(^ ^) 【B913.6/マツ】

♪雪やこんこ  
あられやこんこ♪



らいぶらりあん ぼーいず

# L B のイチオシ



L Bは猫よりも  
こたつで丸くなる  
のが得意だよ!

## 最弱球団(高橋ユニオンズ青春記)《白夜書房》

長谷川晶一/著

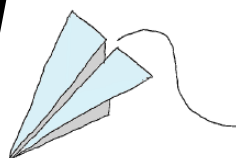
今年は広島東洋カープが25年ぶりにセ・リーグ優勝を決めるなど、プロ野球界は大きく盛り上がりました!そんなプロ野球界ですが、かつてパ・リーグ8球団制構想の名のもとに新球団として設立され、わずか3年で解散させられた「ユニオンズ」という球団を知っていますか?「ユニオンズ」は他球団の控え選手やピークの過ぎたベテラン選手を寄せ集めた弱小チームでしたが、最後の試合ではシーズンチーム勝率.350を賭けたドラマチックな試合になりました。負ければ制裁金500万円(現在価値で5000万円)というプレッシャーの中で選手たちはどのような試合を見せるのか!?マンガのような、実話の青春物語です。



史上初の300勝投手  
スタルヒン

【本館ポピュラー L783.7/サ】

小学校3年生頃に訪れる、親や教師から集団的に自立し、仲間だけで行動するようになる時期「ギャングエイジ」。そういった難しい年頃の児童を、前任者の失踪により新人教師の見道が担任することになってしまいました。子どもたちとの接し方や慣れない教師の業務だけでも大変なのに、保護者や地域の有力者からのクレームも…。果たして、1年間無事に担任を務めることができるのか?



↑見道が勤務する  
小学校の校長先生の  
特技は、紙飛行機

初めは頼りなかった見道ですが、様々な困難を通して少しずつ子どもたちとの絆を深め、教師としても成長していきます。笑いあり、感動あり、楽しんで読める1冊です。

【本館ポピュラー F913.6/カワ】

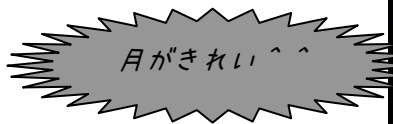
ギャングエイジ《PHP研究所》川端裕人/著

# イルミネーションを見たい!!





# 図書館のイチオシ



## 世界なるほど楽器百科《ヤマハミュージックメディア》ヤマハミュージックメディア/編

芸術の秋。秋になるといろいろなところで演奏が行われているね。でも、楽器そのものを知る機会はなかなかないかも…。そんなときはこの本をどうぞ☆190種類の楽器が載っているだけでなく、演奏の仕方や素材、大きさ、どこで作られ始めたかなど、いろいろなことを知ることができる、何ともおトクな1冊だ。写真がついているので、見るだけでも楽しめるよ☆おなじみの楽器はもちろん、知らない楽器もたくさんあること間違いなし！お気に入りの楽器を見つけてみてね♪(\*^\*)



【N763/セ】

## ぽらっぽフーガ《双葉社》竹内真/著



宇佐美<sup>うさみ</sup>有人<sup>あると</sup>は吹奏楽の名門・旺華<sup>おうか</sup>高校に彼女である亀井<sup>かめい</sup>風香<sup>ふうか</sup>とともに入学し、吹奏楽ライブをエンジョイする…はずだったのだが、有人<sup>あると</sup>だけ落ちてしまい、羽修館<sup>うしゅうかん</sup>学園高等部に入学することになった。ならばせめて吹奏楽で風香<sup>ふうか</sup>と同じステージにと思っていたのだが、羽修館<sup>うしゅうかん</sup>には吹奏楽部がなかった…。それでも有人<sup>あると</sup>は諦めず、羽修館<sup>うしゅうかん</sup>に吹奏楽部をつくることを決意！有人<sup>あると</sup>は羽修館<sup>うしゅうかん</sup>、風香<sup>ふうか</sup>は旺華、それぞれの高校で自分の音と向き合っていく。落花<sup>らくか</sup>は楽器や音楽に詳しくないですが、登場人物一人ひとりが魅力的で夢中になって読みました。いろいろな音楽を聴きたくなるよ♪

【F913.6/タケ】

♪あれLBが  
鳴きだした〜  
グーグーグーグー  
腹の虫♪

らいぶらりあん ぼーいず

# LBのイチオシ

「食欲の秋」という言葉を盾に、いつも食べ過ぎるLBであった…。

## 博士の愛した数式《新潮社》小川洋子/著

背広の袖に『僕の記憶は80分しかもたない』と書かれたメモを留めている老いた元数学者の「博士」の元に、あけぼの家政婦紹介組合から「わたし」が家政婦として派遣された。最初は「変人」と呼ばれていた博士の行動に戸惑うこともあったが、数字や公式を使って、日々の出来事に驚きを与えてくれる博士に徐々に惹かれるようになっていく。そんなあるとき、私は息子の「ルート」と博士を連れて阪神タイガースの試合に行くのだが…。

少し切なく、登場人物の人情に満ちた心温まるストーリーです。数学嫌いな人でもこの本を読んでいくうちに、数学が好きになっていくかもしれませんよ！

【F913.6/オカ】



博士の好きな阪神タイガースの掛布選手

街中の至る所にあるマンホール。わざわざ目に留める人はなかなかいないと思いますが、その地の名産品などをモチーフにしたマンホールが日本全国で独自に作られているのをご存知ですか？この本ではデザインマンホールと呼ばれるそれらを、北海道から沖縄まで日本を縦断しながら、見ることができます。たかがマンホールと侮るなかれ、名産品や名所・観光地はもちろん、出身有名人にちなんだものや、小説・物語の場面を描いたもの、中には絵のようにカラフルに塗られたものまで、本当に様々です。本で紹介された場所に訪れる機会があれば、実物を探してみるのも楽しいのでは。

ちなみに、りぶらの近くのマンホールには、岡崎城がデザインされているので、見てみてください。

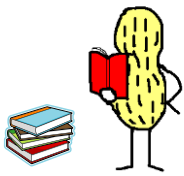
【本館レファレンス 518.2/テ】

## デザインマンホール100選《アットワークス》

池上修/著、池上和子/著

# すっかり空が高くなったね。





# 図書館のイチオシ

砂浜で

貝殻拾い♪

ゆる妖怪カタログ《河出書房新社》妖怪文化研究会/著

暑い夏にひんやり妖怪の本はいかが？？怖いけど、どこかかわいい、そんな不思議な魅力を合わせ持つ妖怪がたくさん載っているよ！表紙の妖怪は「ぬっぺっぽう」。人気のない夜道などに現れる、目も鼻も口もない妖怪だ☆「のっぺらぼう」、「ずんべらぼう」とも呼ばれる。暗い夜道でこんな妖怪に会ったらどうしようって思うかもしれないけど、「ぬっぺっぽう」はぬっと現れて通りすがりの人を驚かせるだけで、危害を加えることはないそうだ。いろいろな妖怪の出没場所やママ知識、出会ったときの対処法も載っており、もしものときも安心！？

【388.1/ユ】



海のふた《ロッキング・オン》よしもとばなな/著



「私」は、かき氷が大好き。南の島に旅行中、あるかき氷屋を見つけた。たんかんとパッションフルーツの果汁がかかった、甘くてすっぱいかき氷。島の人に愛される素朴なお店。「この景色が好きで、ついついここに帰ってきちゃった。」と話すかき氷屋のおばさん。故郷でかき氷屋を開こう。「私」は決心し、故郷である西伊豆に戻る。そんな「私」のもとに「はじめちゃん」という少女がやってくる。優しく、穏やかで、切なくて、静かな夏。夏っていいなと思う物語です。

【F913.6/ヨシ】

♪わたしゃ音楽家

山のLB～♪

らいぶらりあん ぼーいず

## L B のイチオシ

ペラペララ～

ペラペララ～

いかがです～♪

山想つれづれ《中日メディアブレーン》

江口敬一/文、高藤暁子/絵

今年から夏休み期間中に祝日ができたことに気付いたかな？その名も山の日！山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する目的で新設されたんだ。でも急に山に親しもうといわれても困っちゃうよね～。そんなときはこの本がオススメ！この本は著者が実際に山に登って見た光景や感じたことなどを色彩豊かな水彩画とともに紹介しているよ。この本を一読すれば、行ってみたいと思う山に出会えること間違いなし！また、この本のイチオシポイントは山の様子が季節ごとに描かれている点。春夏秋冬の山の美しさが堪能できるよ。登山したいと思っている子は是非読んでみて！この夏はみんなで山に親しもう！

(登山計画はしっかり立てようね。LBとの約束！)

【本館ポピュラー N786.1/サ】



飼い主が事件関係者となり、世話をする人がいなくなったペットを保護するために設置された、「警視庁総務部動植物管理係」。所属しているのは、事件での負傷が原因で現場に立てなくなった鬼警部補・須藤と、動物への強すぎる愛情と豊富な知識を持つ薄<sup>うまさ</sup>巡査の2人。本来はペットの世話だけが仕事の2人が、動物たちを手掛りに次々と事件を解決していきます。

動物についての豆知識が満載で、動物好きにはたまらない1冊です。もちろんミステリーとしても本格的で、事件解決を重視する須藤と何よりも動物が大事な薄の、思わず吹き出してしまうような噛み合わないやり取りなど、小説としての面白さも確かです。

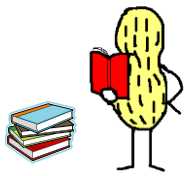
【本館ポピュラー F913.6/オオ】



小鳥を愛した容疑者《講談社》大倉崇裕/著

## 宿題は計画的にね★





# 図書館のイチオシ

晴耕雨読だね。

## みんなのなやみ 《理論社（イースト・プレス）》重松清/著

家のこと、友達のこと、恋愛のこと、部活のこと…毎日忙しいのに、悩みがあるとやだね(>\_<)人に相談する、自分で考える、忘れようとする。悩みを解決したいけど、解決策が出てこなくてどうしようもなくなる時もある(^\_^;)そんなときは、この本を読んでみよう！思いもよらなかった解決策が載っているかも。作家の重松清さんの温かい言葉、時には厳しい忠告も込められた、『みんなのなやみ』読んでみてね！！

【159.5/ミ】



## 空色バウムクーヘン 《徳間書店》吉野万理子/著



高級住宅地・鎌倉山に住む、見た目はちっちゃくてほわっとした妖精系・鏡池若葉<sup>かがみいけわかば</sup>の将来の夢は、お笑い芸人☆高校に入学した若葉は、「高校生お笑いクイズバトル」に出場するため相方を探していた。クラスメイトの太月弥生<sup>おおつきやよい</sup>に運命を感じ、相方に誘おうとしたのだけれど、なぜだか成り行きでウェイトリフティング部に入っちゃった！！初めは適当にやっていた若葉だが、だんだんとウェイトリフティングの<sup>とこ</sup>虜になっていく…。ウェイトリフティングつまり重量挙げは、オリンピックのテレビ中継でしか見たことがないけど、あんな重いものをどうやったら持ち上げられるんだろうかと思っていたよ。今年はオリンピックもあるし、ウェイトリフティングのことを知ってみるのもいいかも☆果たして、若葉はお笑い芸人とウェイトリフティング、どちらを選ぶのか！？

【F913.6/ヨシ】

♪夏も近づく  
八十八夜～♪



らいぶらりあん ぼーいず

# L B のイチオシ



雨の日は日本茶を  
飲みながら、  
読書するに限る！

## 三匹のおっさん 《文藝春秋》有川浩/著

定年を迎え、時間を持て余していたキヨがかつての「悪ガキ三人組」シゲ、ノリと結成したのは、私設自警団「三匹のおっさん」でした。それぞれが剣道、柔道、頭脳という特技を生かし、町内で発生する様々な犯罪や事件に立ち向かって、町の平和を守っていきます。

子ども心を忘れない「三匹のおっさん」の活躍を見ていくと、「まだまだ若い者には負けん！」という気持ちがひしひしと伝わり、若いLBたちも負けていられないという気持ちになってきます。皆さんもおじいさんとゆっくり話してみると、意外な武勇伝が聞けるかもしれませんよ～。

【本館ポピュラー F913.6/アリ】



三匹のおっさんの  
必須アイテム！

皆さんは自分の名前の由来について聞いてみたことはありますか？日本では子どもに名前を付けるとき、漢字の意味や画数などを参考にすることが多いと思います。では、世界の人々はどのようにやって名前を付けているのでしょうか？

この本には、43カ国166人に名前の由来や将来の夢などについてインタビューした結果が紹介されています。代々受け継がれている名前や両親の好きなものからとった名前、宗教上の人物から付けられた名前など、名前の付け方にも国や地域性がある面白いですよ。中には意味を聞いたら、思わずビックリしてしまう名前の方も。

【本館レファレンス 288.1/マ】

My name is... 世界にひとつだけの名前 《角川書店》

My name is... プロジェクト/編



# 雨の後は晴れ！





# 図書缶のイチオシ

Dream Linking★《朝日新聞出版》安珠/写真と文

2011年3月11日。東日本大震災が起きてから5年が経ちました。あのとき子どもだった子たちは3.11を境にどう変わり、今、何を感じているんだろう。この本は14歳から19歳まで77人の子たちの、あのとき・今・これからが写真とともに綴られているよ。77人の希望に満ちあふれたまぶしい笑顔は、ステキな“これから”を予感させてくれるものばかり。つながれた手はひとりじゃないって言っているよう。みんなはどう感じる？

【367.6ノト】

## ハガキ職人タカギ! 《小学館》風カオル/著



ハガキ職人とはラジオ番組に意見やネタを投稿する人のこと☆高校2年の高木は、学校では友達が後ろの席の白井だけという地味でオタクな少年。だが家では、パソコンでradikoを聴きながら、ツイッターのサイトを開き、ラジオ番組にメールでネタを送る、深夜ラジオではちょっと名の知れたハガキ職人だ。夏休みのある日、高木はハガキ職人が集まるトークライブを見に行くことにした。流れで出演しちゃったけど、そのせいでクラスの女子・榊に高木がハガキ職人って知られてしまった! 何事もなく学校生活が終わると思っていた、高木の日常が少しずつ変わっていく。高木と白井の掛け合いが笑える、青春小説!!

【F913.6ノカセ】

♪春のうらのの隅田川〜♪

らいぶらりあん ぼーいず

# L B のイチオシ

L Bは春にのびのび成長します!!

## ヨネスケの駅弁・空弁600選《辰巳出版》ヨネスケ/著

先日ついに北海道新幹線が開通し、新幹線で鹿児島から函館まで行けるようになりました。なんでもこの区間は最速でも11時間かかるそうです。そんな長い旅に欠かせないものは、やはり駅弁ですよ! 今回紹介する本は、「突撃! 隣の晩ごはん」で長年おいしいものを食べてきたヨネスケさんが書いた本です。この本は写真付きで地域ごとにおすすめの駅弁、空弁が紹介されているので、見るだけでお腹が減ってきます。またヨネスケさんの食べた感想や評価が載っているため、そのお弁当のポイントなどがわかりやすくまとめられています。旅行に行く際は、旅のお供にぜひどうぞ!



↑北海道新幹線で初登場のH5系

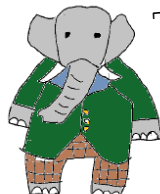
【本館ポピュラー H596.4ノヨ】

ごく普通の一軒家に営業のためにやってきた銀行の外勤係。しかし、そこには家の中を独立国家だと言い張る男がいて…。

表題作の「マイ国家」を始め、日本のショートショート小説の第一人者である星新一氏の31の作品を集めた短編集です。作者独特の皮肉とユーモアがたっぷり詰まった世界をぜひ読んでください。

個人的に一番のおすすめは、「服を着たゾウ」。催眠術をかけられて自分を人間だと思い込んだゾウの話です。

【本館ポピュラー B913.6ノホシ】

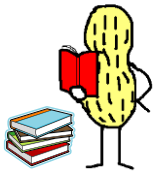


服を着たゾウ: イメージ図

マイ国家《新潮社》星新一/著

# とりあえずお花見かな♪





# 図書缶のイチオシ



2月の  
イベントといえば…??

## ピースフル 現代版判じ絵本《文藝春秋》倉本美津留/文

判じ絵って知ってる??判じ絵は、江戸時代に庶民のあいだで流行った絵なぞなぞ☆  
例えば、人の「肘」に「木」がのっているのは、「ひじき」。「足」に「」で魚の「アジ」。  
こんな感じで、絵から何と描かれているかを推理して答えを導き出す遊びさ(ーー)!!  
はじめは難しいかもしれないけど、絵に描かれているモノを口に出してみたり、音読み  
してみたり、英語で発音してみたり…いろいろ試すと答えがわかるかもね。脱力系の  
脳トレ。



【E/ヒ】

## お口直しには、甘い謎を《幻冬舎》高木敦史/著



2月が近づくと、街中がチョコレート気分☆甘いものが大好きな落花<sup>おちばな</sup>にとっては楽しい季節だけ  
ど、甘いものはちょっと…という子にはこんな“甘い謎”はどう??西木戸環奈(カンナ)は日々  
ダイエットに勤しむ、推理力抜群の女の子だ。だけど、何か気になることや腑に落ちないことが  
あると、食欲が止まらなくなってしまうというクセを持っていた。傲岸不遜、傍若無人なカンナに、  
振り回されっぱなしの玉名佐知(さっちゃん)、2人の掛け合いがおもしろい。移動教室の謎や  
学食の異物混入事件、さっちゃんの転落事故…などなど、謎あるところに甘いものあり。おいし  
そうなものがたくさん出てくるから、お腹が鳴るよ。カンナにとっては“朝飯前”の謎、キミは  
解くことができるか!?

【B913.6/タカ】

今回からイチオシを  
紹介するLB1号と  
2号だよ!



らいぶらりあん ぼーいず

# LBのイチオシ



LBとは…  
「Librarian Boys」  
つまり図書館少年さ!  
これからよろしくね!

## コレキヨの恋文《小学館》三橋貴明/著

主人公の元弁護士、霧島さくら子がひょんなことから、突然総理大臣になっちゃった!さらに政治のこと  
ならともかく、経済ド素人のさくら子が、日本経済を  
立て直すと宣言したから、さあ大変!?

ふと、さくら子が首相公邸の桜の大木を眺めている  
と、そこには白髭の老人がいて…。

経済ってなんだか難しそうと  
思ってるあなた~!!  
さくら子と一緒に「国民経済」  
を学んでみない?



↑本書に出てくる  
高橋 是清さん

【本館ポピュラー F913.6/ミツ】

「夜中なのに気温が36℃!」「グレープフルー  
ツ大のヒョウ!」「桜も散った4月に雪が!」  
実際に観測された信じられない天気の記事を、その日の天気図などを使って詳しく解説  
してくれます。2000年以降に観測された記録  
も多いので、そんなニュースを見た記憶があ  
る人もいるかもしれません。

他にも、天気に関する豆知識や天気予報で  
耳にする気象用語の紹介も載っています。

これを読めば、普段の天気予報がより深く  
理解できるようになるかも!

【本館レファレンス 451.9/コ】

何の天気記号  
でしょうか?



こんなに凄かった!伝説の「あの日」の天気《自由国民社》

金子大輔/著



# 豆まき!!

